

ellipse

平成21年

5月

[エリプス]

TOPICS

お茶の水女子大学附属小学校

新しくなった給食室

楕円(ellipse)には焦点がふたつあります。男性中心の社会から、女性と男性がそれぞれに中心(焦点)となる社会を目指すという思いを込めて、誌名を「エリプス」と名づけました。



ワ・タ・シ

深津知寿 FUKATSU, Chizu イラストレーター
東京生まれ。1988年、お茶の水女子大学文教育学部地理学科卒業。在学中に、『週刊朝日』誌上にて「山藤章二の似顔絵塾」特待生となる。広告代理店勤務を経て、1990年より作家活動を開始。書籍装画、CDジャケットなど多く手がける一方、エッセイ執筆、壁画制作などの活動を展開している。

REPORT

第139回芥川賞受賞 楊逸氏講演会
「お茶大で学び新聞記者から文筆職人への道」
共催講演会 近藤和男氏
「ポリフェノールとアンチエイジング」
科学史散歩11
「日本初の女子大生から画家の妻へー金山らく」
2008年度お茶の水学術事業会活動報告

INFORMATION

お茶の水女子大学イベント情報
男女平等参画セミナー
「文京区 女性のためのパソコン教室」



特定非営利活動法人
お茶の水学術事業会

お茶の水女子大学附属小学校 新しくなった給食室

- お茶の水女子大学の特色の1つとして、同じ敷地内に、保育所・附属幼稚園・小学校・
- 中学校・高等学校が併設されているということが挙げられます。『みがかずば』を共通の
- 校歌とし、幼稚園から大学までの入学式・卒業式は徽音堂で行われます。
- 今回は、平成20年に創立130周年を迎えた附属小学校とリニューアルした給食室の様
- 子をご紹介します。
- 附属小学校の給食施設改修に際し、お茶の水学術事業会は、発足時に教職員・卒業生の
- 方々からお寄せいただいた資金の一部を大学に寄附いたしました。



▲明治初期の児童の服装
（『附属小学校百年史』より）

附属小学校の設立

明治10（1877）年2月、東京女子師範学校は、生徒に授業法の实地練習をさせることを目的として附属小学校を設立することを決定し、12月から校舎建築に着手しました。附属練習小学校という名称のもと、実際に授業が始められたのは明治11年9月20日でした。

開校当時の児童総数は204名（男児74名、女児130名）。これに対し教官は20名でした。在学年限は現在と同じ6年間でしたが、これを前後2期に分け、各期を6級（1級は半年）の課程としました。入学時は前期第6級で、次に前期第5級…と進んでいき、前期第1級が終わると、後期第6級になりました。満6歳以上満14歳以下であれば男女を問わず入学できたので、同じ級に在学している児童の年齢には著しい開きがあったそうです。

教えられていた教科目は、表の通りです。

前期	読法・書取・講義・歴史・作文・地理学・算術・画学・習字・温習（1週間の勉強の復習）・唱歌・裁縫・体操
後期	修身学・書取・講義・歴史・作文・地理学・算術・代数学・幾何学・経済学・記簿法・物理学・科学・博物学・生理学・習字・画学・温習・唱歌・裁縫・体操

後期の科目にはかなり高度な内容が含まれていたため、後期第4級以上を教えることができる教員は少なかったそうです。

授業料は1人1ヵ月につき25銭で、当時の諸物価の標準に比べると非常に高かったため、上流階級の子弟でなければ入学できませんでした。

附属小学校の果たす役割

以後、附属小学校は東京女子師範学校や時代の変遷とともに名称や形を変えながら、今日に至ります。

大正12（1923）年9月の関東大震災で校舎を焼失し、現在の大塚で授業を始めたのは、昭和9（1934）年4月からでした。昭和52（1977）年6月には、多目的教室・プレイルームという2つのオープンスペースを備えた第二校舎の増改築が完成しました。さらに、昭和62年には第一校舎を新築しました。

『自主協同』具体的には、「自分で考え進んで行動する子」「情操豊かな思いやりのある子」「健康で意志の強い子」を育成するという教育目標を掲げ、平成21年度は、男子364名、女子376名が在籍しています。

創立時の目的に沿って、5月と6月に4週間、約20名ほどのお茶大生が教育実習を行います。また、大学付設の教育機関として、大学と協力して小学校教育の理論及び実際に関する実践的研究を行い、日本の小学校教育の進歩・向上に貢献する役割も果たしています。平成21年2月19日・20日に、附属小学校で行われた「教育実際指導研究会」には、全国から2500名余りの教育関係者の参加があったそうです。

（参考資料：『附属小学校百年史』、お茶の水女子大学附属小学校HP）



▲附属小学校正面（昭和11年）お茶の水女子大学所蔵



▲朝の屋上体操（昭和11年）お茶の水女子大学所蔵



▲第二校舎 1階部分に給食室とランチルームがあります。

給食施設内覧会～平成21年3月25日

羽入佐和子学長や郷通子前学長をはじめ多数の関係者が招かれ、新しくなった給食施設の内覧会が開催されました。

「安心しておいしく食べられる」給食活動を目指して作られ

た約300㎡の給食室は、運び込む・洗うなどの下処理と、焼く・蒸すなどの調理の各工程でスペースが分けられ、作業の動線を考えた配置になっています。どの部屋にもびかびかのステンレスの大きな調理器具が並んでいて、豪華客船の厨房のようでした。



▲ ガス回転釜



▲ フライヤー 何もかもビッグです!



▲ 全部で9台の大型炊飯器 カレーのときなどは1回では足りないで2回炊くそうです。

給食施設竣工試食会～平成21年4月25日

多目的教室を改装して作られたランチルームで、栄養バランスや彩りに工夫が凝らされた給食の試食会が行われました。

若林富男副校長先生のお話

昨年度までは、週の3日が給食、2日がお弁当のパターンをとっていましたが、このたび厨房がこれまでの3倍の面積になり、全学年毎日給食になりました。

厨房で作られた給食は運搬車に乗せられ、第一校舎に設置されたダムウエーター(エレベーター)によって、各階の配膳室に届けられます。そこから子ども達がワゴンを転がして各教室に運び、配膳します。

教室の給食に慣れてきたら、このランチルームでバイキング給食、異学年交流イベント給食などを行う予定です。

新しい給食がスタートするにあたり、教職員もアレルギーに関する研究会に参加し、子ども達と一緒に空の食器を使いながら、配膳室から教室への運び方、並べ方などを相談してきました。これらは『給食の手引き』、『アレルギー対策マニュアル』という冊子にまとめて活用していこうと思います。

保健所、消防署の立ち入り検査、水、空気のいろいろな検査、調理員などの細菌検査等の結果、すべて指摘項目なしでした。いよいよ4月27日より給食がスタートします。子どもたちの笑顔が楽しみでなりません。今年度から栄養教諭の教育実習もはじまりますので、こちらのほうも充実させていきたいと思っています。

石原洋子栄養教諭のお話

お茶小の給食の柱として、「安全」を掲げたいと思います。

1つは、安全な設備、HACCP方式で調理できるということです。完全ドライの室内は調理工程毎に区分けされており、



▲ 試食会のメニュー 人参ごはん、豚汁、いかの松風焼き、きゅうりとちくわの甘酢煮、アップルゼリー、牛乳 「マゴタチニワヤサシイ」が全部入ってます!

調理員は1人が5足の靴を持ち、部屋を移動するたびに前掛けまで交換します。

次に食材の安全です。今日のリンゴゼリーは信州松川町の低農薬のリンゴジュースを使っています。通常13～16回農薬をかけるところを4回くらいしかかけていません。人参もねぎも無農薬野菜で、秋にはおいしい新米が入ります。これからもできるだけ農薬や化学肥料を使わない食材を産地直送で仕入れるようにしていきたいと思っています。私自身も産地を訪れ、農家の人と話をしています。

子どもたちには「マゴタチニワヤサシイ」(豆類・ごま(種実類)・卵・乳(乳製品)・肉類・わかめ(海藻類)・野菜、果実・魚類・しいたけ(きのこ類)・いも類をバランスよく食べることを繰り返し教えています。給食を入口として、出口は子ども達が自分で食べるものぐらいい自分で調理できるようになってほしいと思っています。

(写真提供:お茶の水女子大学大学資料室・施設チーム)

第139回芥川賞受賞 楊逸氏講演会

「お茶大で学ぶ新聞記者から文筆職人への道」

- 日時：2009年1月31日(土) 13:30～16:10
- 場所：お茶の水女子大学 微音堂

楊逸さんは中国ハルビン市の出身で、1987年に留学生として来日。アルバイトをしながら日本語学校に通い、猛勉強の末お茶の水女子大学文教育学部に入りました。

1995年に卒業後は、在日中国人向けの新聞社勤務、中国語教師を経て、初めて日本語で書いた小説『ワンちゃん』が2007年に第105回文学界新人賞を受賞。さらに、2008年には『時が滲む朝』が第139回芥川賞を受賞しています。

午前中の悪天候にもかかわらず、300人余りの参加者がありました。講演の始まるころには薄日が差し、楊さんの明るいお人柄にぴったりの好天になりました。

お茶大では地理学を専攻しましたが、方向音痴で道も人生も迷子になりながら歩んできた、ユーモラスにお話は進みました。地理学科では「巡検」が一番の思い出で、なかなか留学生が訪れることができない小さな集落に行き調査をし、東京とは異なる日本の暮らしを体験できたことが印象深かったそうです。いくつかの小説でもその経験が無意識のうちに生かされているとのことでした。

また、「日本事情」という留学生のための特別科目の中で、日文の大塚先生や本郷先生のご指導のもと『蜘蛛の糸』や『走れメロス』を読んだことも、とても楽しかったそうです。

楊さんのご両親は、中国で学校の先生をしておられました。楊さんが5歳のときに「下放」されました。幼少のころから本

を読むのが大好きで、小学校の同級生に本で知ったいろいろなお話を聞かせる楊さんは、転校してもどこでも人気者だったそうです。また、酷寒の地での大変な生活の中でも子どもなりに楽しみを見つけたなど、持ち前の明るさと好奇心でたくましく乗り切ってきた数々のエピソードには感激しました。

日本に関心を持つようになったきっかけは、中学の終わり頃に初めて見たカラー写真でした。横浜の華僑のおじ様から送られてきた夢のような家族写真に大きなカルチャーショックを受けたのだそうです。ハルビンの大学を卒業間際に中退して日本に留学する際の猛勉強ぶりもさらりと話されましたが、1日15時間工場働きながら日本語の勉強をする生活は想像を絶するものです。

また親子の関係にも触れて「子どもはお腹がすいたときと寒いときに親を思い出す、そんなものでしょう」と笑って語られる姿に、記憶力のよい幼馴染と話しているような親しみやすさを覚えました。

1時間半ほどの講演を通して、参加者は楊さんの飾り気のない人柄にすっかり魅了され、大ファンになったと思います。講演後のサイン会には、長蛇の列ができました。

その後、場所を図書館にうつして行われた懇親会には30人以上の卒業生・留学生が集まりました。とくに留学生の方たちにとっては、楊さんの活躍が何よりの励みになっているとのこと。皆さんが口々に「元気をもらえた」とお礼を言っていた姿が印象的でした。(写真提供：お茶の水女子大学)



お茶の水ブックレット

- 第1号「教育と平和—アフガニスタン女子教育支援シンポジウムから」
- 第2号「国立大学改革とお茶の水女子大学のゆくえ」
- 第3号「ライフワールド・ウォッチセンター」(在庫切れ)
- 第4号「生命科学フォーラム」
- 第5号「現代女性の恋愛・結婚・就労パズル」
- 第6号「『女性と科学』を科学する」
- 第7号「家族と犯罪—近しい者の憎悪はなぜ?」
- 第8号「明治 大正 昭和に生きた女性作家たち」 1冊 500円(税込・送料別)

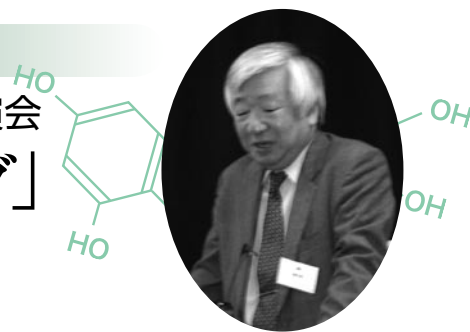


お茶大ゴルフ 好評発売中!!

- ・ばにら・ちよこ・いちご各4枚入 600円(税込)
- ・地方発送も承っております(送料はお客様負担となります)

お茶の水ブックレット・お茶大ゴルフのご注文はお茶の水学術事業会事務局まで
E-mail: info@npo-ochanomizu.org TEL & FAX: 03-5976-1478

共催セミナーのご報告

お茶の水女子大学 生活環境センター教授 近藤 和雄 氏 講演会
「ポリフェノールとアンチエイジング」

- 日時：2008年12月20日(土) 14:00～16:00
- 場所：お茶の水女子大学本館 306
- 主催：お茶の水地理学会
- 共催：お茶の水学術事業会
- 参加：126名

日本人の約30%が血管の病気で亡くなっている現代、血管の病気にならないために、なぜポリフェノールが重要なのか、老化とポリフェノールがどう関わっていくかということについて、脂肪とコレステロールの関係も含めながら分かりやすくお話ししてくださいました。

当日は、学外からも79名の参加があり、改めてこのテーマに対する関心の高さが伺われました。

年をとると、腎機能・肺活量・基礎代謝量は必ず低下し、コレステロール値は上がってきますが、最も老化を促進すると考えられているものの1つに、活性酸素(フリーラジカル)があります。

人間は生きるために食べて、運動・活動をしています。そのために酸素を取り込み、代謝(体外から取り入れた物質から他の物質を合成したりエネルギーを得たりすること)を行っていますが、その過程で1~2%の活性酸素が生まれてくるのです。通常ならば、抗酸化酵素が出てきてすぐに活性酸素の処理を行います。年をとるにしたがって、それが上手いかなくなり、活性酸素が私達を攻撃するようになります。これが表面に表れた場合が肌のシミになり、内面では血管を傷つけるのです。

一方コレステロールは、人間のあらゆる組織の細胞膜に存在する脂質で、細胞膜を作ったりホルモンを合成したりと、生きていくには必要不可欠な物質です。食物からも摂取されますが、3割ほどは肝臓で作られ、LDL(悪玉コレステロール)によって血液を通して全身に運ばれています。しかし循環する量が過剰になると、高脂血症を引き起こし、血管障害を中心とする動脈硬化の因子となることが知られてきました。動脈硬化は、自覚症状のない場合が多いのですが、LDLが活性酸素と結びついて酸化・変性することによっておこり、頭蓋内の血管が詰まって脳の一部が機能なくなる脳梗塞や、心臓の冠動脈の血管が詰まる虚血性心疾患になりやすくなるのです。

そこで、コレステロールのコントロール(食事療法、投薬治療など)と共に、体内に活性酸素を作らないようにすることが

老化の防止=アンチエイジングとなります。つまりビタミンC、ビタミンE、βカロチン、ポリフェノールなどの抗酸化物質の摂取が必要になってくるわけです。

中でも赤ワインのポリフェノールに注目が集まったのは、「フランス人は、ほかの西欧諸国の人々と同様に乳製品、肉類などの動物性脂肪を大量に摂取しているにもかかわらず、心臓病による死亡率が低い」というフレンチパラドックスをきっかけに、彼らが日常的に飲んでいる赤ワインに豊富に含まれているポリフェノールに、動脈硬化や脳梗塞を防ぐ抗酸化作用があることがわかったからでした。ブドウの皮と種に抗酸化物質が含まれているため、それらを取り除いて作られる白ワインには抗酸化能力が少ないのです。ポリフェノールの多いものは渋いことに特徴があり、ポリフェノールだけに注目するのであれば、グラスに入れて光にかざしたときに透けて見えない赤ワインが望ましいとも言えます。

また、オランダのある町の調査結果として、ポリフェノールを多く摂ると心筋梗塞になりにくく、その効果に寄与しているのは紅茶・タマネギ・リンゴだという報告もあります。

ポリフェノールは赤ワインだけでなく、大豆・カカオ・茶・そば・コーヒーなど、ほとんどの植物に含まれています。カカオは、10年以上前のココアブームをひきおこしました。高濃度ポリフェノールを含むお茶には脂肪の吸収を抑えるものもあります。

しかし当然のことながら、抗酸化作用があるからと赤ワインを多飲するとアルコール性肝障害をおこす危険性が高いし、チョコレートばかり食べると脂肪と糖分の摂りすぎで肥満や糖尿病を引き起こします。ポリフェノール=アンチエイジングではなく、様々な食品をいかにバランスよく上手に取り込んでいくかという食生活が最高のアンチエイジングなのです。総エネルギー摂取は2500kcal、脂肪は総エネルギー摂取の25%以下になるようにというのが目安です。米などの穀類を主食とし、野菜・タンパク質・豆類・果物を組み合わせた伝統的な和食はバランスのとれた理想的な食事と言えます。そこに適度な運動が加われば、さらなるアンチエイジングとなるでしょう。

※ご興味のある方は、近藤氏のご著書『こんなおもしろい脂肪があった!』(ジーオー企画出版)をご覧ください。

(写真・レポート：お茶の水地理学会 須野原 智恵子さん)



お茶の水女子大学 イベント情報

2009年6月以降に開催される各種イベントのお知らせです。詳細は、各主催者にお問い合わせください。

期日	イベント・講座名	参加費	備考
2009年6月27日(土) 10:00～12:00	幼児教育未来研究会 テーマ: 幼児の学びとしての遊びを豊かにする環境 ◆ 事例提供: お茶の水女子大学附属幼稚園 ◆ 助言: 秋田喜代美 先生(東京大学大学院)	無料	【会場】お茶の水女子大学附属幼稚園 【詳細・お申込み】 「幼児教育未来研究会」のHPをご覧ください。 http://www.u-gakugei.ac.jp/~miraiken/
2009年7月4日(土)	国際シンポジウム 「お母さんと子どものために～私たちが できること～」	無料	【会場】国連大学 ウ・タント国際会議場 東京都渋谷区神宮前 5-53-70 【お問合せ・お申込み】お茶の水女子大学グローバル協力センター E-mail: cwed@cc.ocha.ac.jp TEL/FAX: 03-5978-5546
2009年6月～9月	第4回 附属図書館企画展示 「もっと先生を知ろう! - 図書館で読む お茶大教員著作 -」	無料	【会場】お茶の水女子大学附属図書館 1階キャリアカフェ横 【詳細】附属図書館のHPをご覧ください。 http://www.lib.ocha.ac.jp/tenji/tenji_top.html 【お問合せ】E-mail: library@cc.ocha.ac.jp
2009年9月 ～2010年2月(後期)	公開講座「知の市場」 4月に開設した知の市場では、2009年度後期に 全国15拠点で37科目を開講するが、お茶の水 女子大学ではリベラルアーツ「生活世界の安全 保障」の演習科目である4科目のうち、後期に2 科目を開講する。 (知の市場HP: http://www.chinoichiba.org/ 参照)	無料	【主催】お茶の水女子大学 ライフワールド・ウオッチセンター 【会場】お茶の水女子大学 【お問合せ・お申込み】知の市場お茶大事務局 E-mail: ocha-jim@chinoichiba.org お茶の水女子大学 ライフワールド・ウオッチセンター(増田 研究室) 〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 TEL: 03-5978-5018、FAX: 03-5978-5096

cha cha cha

茶・茶・茶 お茶大再発見!

科学史散歩 11

日本初の女子大生から画家の妻へ 金山(牧田)らく (1888～1977)

1913年、東北帝国大学理科大学は、帝大として初めて女子に門戸を開放し、3人の女子学生を入学させました。生涯独身を通し化学の道に専心した黒田チカ、丹下うめ。そして2人とは対照的に画家の妻として生きる道を選んだ牧田らくでした。

らくは、1888年、京都市下京区に呉服の仲買人の次女として生まれました。1907年、東京女子高等師範学校理科に入学すると、数学講師であった林鶴一東北帝大教授にその才能を認められ、女高師研究科、嘱託講師を経て、東北帝大の数学科に入学しました。この頃のらくは、「(散歩の)道すがら数学の問題を考えるのが楽しみで往来で出会う人の顔などは見ないと話された」と、後に黒田チカが回想しています。

卒業後は女高師の教壇に立ち後進の育成に努めましたが、1919年に洋画家の金山平三と結婚すると、翌年4月に退職しています。家庭に入っても好きな数学を続けたいという気持ちが強かったらくは専門書を取り寄せて1冊1冊読破し、1923年、『東北数学雑誌』(我が国最初の国際的な数学専門雑誌)に「Linkage 二関スル著作ノ目録」を発表しました。けれどもやがてらくは、孤高の洋画家と呼ばれる夫に良い

絵を描かせることこそが自分の仕事だと考えるようになります。後世の評価に耐える作品を残すことを理想とし、画業の自由をとことん追求する平三を支え、その才能を開花させることは自分にしかできないと気づいたのでした。経済的な苦労は並大抵ではありませんでしたが、平三が求めれば写生の旅に同行し、一緒に日本舞踊を習い、ダンスを踊りました。結果として数学をあきらめることになったわけですが、自分は夫の犠牲になったのではなく、夫の仕事の中に充実して生きることができたのだから、「もちろん、後悔などは少しもございません。」と後年述べています。平三の絵には「信頼する愛妻の魂がこもっている」と評されるゆえんです。



平三の没後は、代表作130点を兵庫県立近代美術館に寄贈し、自らも絵とともに神戸に住まいを移して、この地で永眠しました。らくは、最後まで夫の絵とともに生きることを貫いたのでした。

2008 年度 お茶の水学術事業会 活動報告

2008 年度も、お茶の水学術事業会は「社会貢献」・「大学」をキーワードとして、様々な活動に取り組んできました。その主なものをご報告いたします。

【セミナー・シンポジウムの開催】

1. 「文京区 女性のためのパソコン教室」

◆ 2008 年 6 月 24 日、26 日、7 月 1 日、3 日 (参加：20 名)

文京区男女協働・特命担当課との共同開催で、4 日間にわたりワードとエクセルの基本操作と応用を学びました。初日には高千穂大学経営学部准教授の鹿住倫世氏に「女性の企業と SOHO」と題してご講演いただきました。

2. 男女平等参画セミナー「源氏物語—女性と結婚」

◆ 2008 年 11 月 8 日、15 日 (参加：約 40 名)

「源氏物語千年紀」にちなみ、文京区男女協働・特命担当課と共同開催しました。お茶の水女子大学教授の平野由紀子氏に「平安女性の婚姻と和歌」、中京大学講師の田中恭子氏に「紫の上の生涯」をテーマとして講義をしていただきました。

3. 共催講演会「ポリフェノールとアンチエイジング」

◆ 5 ページをご覧ください。

【講師紹介】

小平市セミナー「明治から昭和に生きた女性作家」

◆ 2008 年 5 月 22 日、6 月 5 日、12 日、19 日、26 日、7 月 3 日、10 日

菅聡子氏、久保田裕子氏、武内佳代氏、倉田容子氏をご紹介します、大好評でした。

小平市中央公民館からは、2009 年度も引き続きご要望をいただき、9 月 15 日の市民講座「シルバー大学」の講師として菅聡子氏 (お茶の水女子大学教授) をご紹介しました。

講演会やセミナーを共催していただける団体を募集しています (一定の条件があります)。また、ご要望に合わせて講師をご紹介します。どうぞお気軽にお問合せください。

【会報・ブックレット】

1. 「エリプス」第 16 号～18 号発行

2. お茶の水ブックレット 8

「明治 大正 昭和 に生きた女性作家たち」
発行



【学会事務代行業務】

アジア政経学会・日本近代文学会・関根賞・表現学会・日本唾液腺学会・日本国際政治学会

【編集・印刷物への協力】



LWWC パンフレット、お茶の水女子大学大学院特設遺伝カウンセリングコース出版物 (実習書・活動報告書・ブックレット)、ブックレット「日本—アジアの『知』の融和—第 1 回国際フォーラム in Bangkok より」、連続講演会リーダーシップ論第 1 回「私の考えるリーダーシップ」、こころの科学シリーズ①授業用マニュアル&学習ノート「錯視の実験で学ぶ“こころの科学”—科学的思考力を育む」、「平成 20 年度女子大学における社会貢献・研究成果の社会への普及に関する調査報告」 他

テープ起こし・リライト・編集など、印刷物・出版物のお手伝いをいたします。詳しくは、事務局までお問合せください。

【その他】

1. お茶の水ブックレット、お茶大ゴルフ、雅 GRACE の販売

2. お茶の水学術事業会 HP リニューアル

◆ <http://www.npo-ochanomizu.org/>



◆ ご入会のお申し込みやお茶の水ブックレット・お茶大ゴルフのご注文もできます。

3. イベント情報のメール配信

◆ メーリングリストにアドレスが登録されている会員の方々に、公開講座、シンポジウム、雅 Grace カフェ等のイベント情報を随時メール配信しています。

◆ メールアドレスの登録を希望される方は、事務局までご連絡ください。

男女平等参画セミナー

「文京区 女性のためのパソコン教室」ご案内

昨年度好評を博した女性のためのパソコン教室を、2009 年度も行うことになりました。

月 日	時 間	主な内容
6月22日(月)	13:30 ~ 16:30	「女性の多様な働き方を考える」 名刺作成 (Word)
6月23日(火)		覚えておく便利な文書作成機能: 案内状の作成 (Word)
6月29日(月)		Excel の基礎: 請求書の作成
6月30日(火)		グラフ作成とデータベース機能 (Excel)

【会場】文京区教育センター(文京区春日1-9-21)

【対象】区内在住・在勤・在学の女性で、文字入力ができ、原則として全回出席可能な方 【定員】20名 【受講料】2000円(テキスト代)

【お申し込み・お問い合わせ】

往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号と返信用にもあて先を明記の上、下記までお送りください。締め切りは、6月10日(必着)です。〒112-8555 文京区男女協働・子ども家庭支援センター担当課男女協働担当 TEL 03 (5803) 1187

※お茶の水学術事業会の会員の方は、その旨もお書きください。

※応募者が多数の場合は、抽選となります。

※文京区報+HP (http://www.city.bunkyo.lg.jp/sosiki_busyo_danjo_danjo.html) または、お茶の水学術事業会のHP をご覧ください。



Good Day Good Bread

毎朝の食卓にしあわせをお届けしたい。良質の小麦を選び抜き、自然の風味を活かして、ていねいに、ていねいに焼き上げます。食卓でのいい出会いを大切に、気分のいい食事から一日を元気に弾ませたい。ヤマザキはそう願ってパンをお届けしています。



ヤマザキ

www.yamazakipan.co.jp

研究論文出版 助成金出版 自費出版 論文集 報告書 会報 写真集 WEB・DB 取材・編集 執筆・撮影



全国書店販売の取次コードを持つ出版社と創業97年の歴史ある印刷会社グループのノウハウで、書店販売から小ロット印刷までプロのエディターとプリンティングアドバイザーが皆様方の出版・印刷活動をサポートいたします。お気軽にご相談ください。

お問い合わせは、お茶の水学術事業会 電話03-5976-1478 または、下記までご連絡ください。

能登印刷グループ <http://www.notoinsatu.co.jp/>

能登印刷株式会社 東京事業部 **梧桐書院**
東京都千代田区神田和泉町1-6-2 電話03-5822-2772 FAX03-5822-2773

ライフサイエンスから生まれたスキンケア

細胞生物学の最先端研究の中で室伏教授が発見した新成分 cPA (シービーイー) は、あなたの体内のヒアルロン酸を増やして、本来あるべき良好な状態に導きます。雅Graceは cPA を配合した世界初のスキンケアです。

室伏きみ子(お茶の水女子大 教授) 監修

新成分
cPA
配合

肌の
ヒアルロン酸
増加

保湿
成分

コラーゲン
の働き
強化



雅Grace

グレイス化粧水 150mL

雅Graceグレイス乳液 100mL
雅Graceグレイス美容液 30mL

※写真は、グレイス化粧水 150mLです。

美しく見える肌ではなく、ほんとうに美しい肌へ。
雅Grace —グレイス—、誕生。

販売元: **SANSHO株式会社** TEL 03-5203-0716 WEB <http://c-pa.jp/>

なお、お茶の水学術事業会で、特別価格でお取り扱いをしております。詳しくは、本会事務局まで お問い合わせください。

E-mail: info@npo-ochanomizu.org TEL & FAX : 03-5976-1478

編集後記

〇年ぶりに学校給食を食べる機会に恵まれ、鯨の肉・ソフトめんなど自分の小学生時代の給食を懐かしく思い出しました。苦手なメニューに悪戦苦闘したこともありましたが、やはり給食は楽しい時間として心に残っています。次号では、読書の秋にちなんで、昨年の「源氏物語」セミナーより田中恭子先生のご講義「紫の上の生涯」をご紹介します予定で。お楽しみに。

広告募集

このページに広告を掲載しませんか? 次号は9月に、2500部発行予定です。会員の皆様はじめ全国の公共機関などに配布しています。広告料金は、1回につき20,000円。詳しくは下記までお問い合わせください。

事務局

OPEN 月~金 10:00 ~ 16:00

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 お茶の水女子大学 理学部3号館 204
TEL&FAX 03-5976-1478 E-mail: info@npo-ochanomizu.org
<http://www.npo-ochanomizu.org>

※会員の方は、お問合せの際、会員番号をお知らせください。会員番号は封筒の宛名ラベルに印字してあります。



◆事務局所在地
東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学
理学部3号館204

◆交通機関

地下鉄 丸の内線
茗荷谷駅から徒歩7分

地下鉄 有楽町線
護国寺駅から徒歩8分

都バス
大塚2丁目バス停すぐ